

English Speaking Training



が外部検定対策になるワケ

1対1



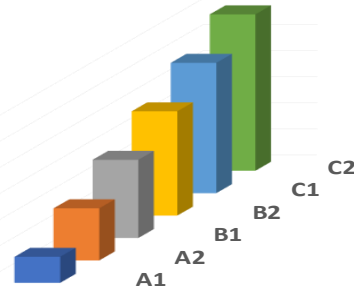
徹底的に指導を受けた外国人講師との個別レッスンだから、ハイクオリティな授業が受けられる

オンライン



1回のレッスンは25分。要点が凝縮された厳選テキストに沿って、塾にしながらタブレットで外国人の先生と話せる

CEFR※対応



学習指導要領×CEFR対応カリキュラムだから、学校の授業と並行してムリなく力がつけられる

※ CEFRとは欧州評議会が作成した、外国語の学習・教授・評価のための言語共通の参照枠組みのことです。

だから効く！ だから便利！ 新入試で勝てる！

■ ■ ■ まずはお近くの高学館へお電話ください ■ ■ ■

【受講レベル例①】

A1 Standard

高校1年生既習範囲の学習指導要領準拠の語い、文法をベースに、「話す」技能を通じてCEFR基準でA1以上の力を身につけることを目的に学習する講座です。

【受講レベル例②】

A2 Standard

高校2年生既習範囲の語い、文法をベースに、「話す」だけでなくプレゼンテーションをする技能も交えてCEFR基準でA2以上の力を身につけることを目的に学習する講座です。

今なら1回分のレッスンは無料で体験できます！



英語外部検定試験 スピーキング対策講座

English Speaking Training

スピーキング対策はどうしたらいいのだろう…？

今から始める
Speaking対策



検定試験にどんな問題が出るのかわからない…

Speaking & Listening
を同時に対策！

英語外部検定試験を受ける

高1・高2・中学生 必見!!

レッスンの流れ

外国人の先生と会話をする必然性のある状況下でレッスンを行います。毎回異なるタスクで授業が行われ、その際に必要となる文法や語いも一緒に学習するので、スピーキングだけでなく総合的な英語の力が身につきます。

STEP 1 ウォーミングアップ

最初に、今日のレッスンのコースと回を講師に伝えます。
例：「Today's lesson is the 5th time on the A1 Standard course.」（今日は、A1スタンダードコースの5回目です。）
テキストに記載されている英文を読み、その日のテーマで学ぶ会話表現や文法、単語などを理解します。
ウォーミングアップとして会話の練習も行います。

講師: Let's read the sentences.
受講者: OK!

STEP 2 質問に英語で答える

与えられたテーマについて、スピーキングします。
ここでは、先生からの質問にできる限り答えることを目指します。

講師: What do you do in the morning?
受講者: I eat breakfast at seven.

STEP 3 英語で会話のキャッチボール

STEP2よりも発展的なテーマで、具体的に説明したり、先生に質問したりと「会話のキャッチボール」を行います。

講師: ... and what do you do?
受講者: I often play the piano. By the way...

STEP 4 自分の意見を英語でプレゼンテーション

その日に学んだ会話表現や文法、単語を使って、与えられたテーマに対する自分の意見をまとめた長さでプレゼンテーション（発表）します。

講師: Sounds good!
受講者: I'm going to talk about my hobby.

専門教育を受けた講師陣



- 厳しい採用条件による採用で、英語力・指導力を担保
- 手厚い研修：英語の教授法はもちろん、日本のマナーや慣習、教育をはじめ、日本の児童・生徒の関心が高い文化（ファッションや音楽、スポーツなど）の研修を義務にすることで生徒の発話量増加につなげています。
- 定期的な学び直し：定期的にTESOL資格取得のトレーナーによる研修を実施しています。

厳選オリジナルテキスト

テキストは小学校・中学校・高校の履修範囲から構成されているため、本科授業との連動で、学んだ「語彙・文法・表現」の定着につながります。
また、生徒に身近な場面や状況を設定し、英語を話す力を養成します。

Beginner SAMPLE A

Talk about what your family does or a friend does.

Read Tomo is showing a picture to his friend Cindy and telling her about Elliott. Practice the dialogue with your teacher.

Tomo: This is Elliott. He's from the U.S.
Cindy: Does he study at your school?
Tomo: Yes, he lives with us as an exchange student.
Cindy: I see. Are you in the same class at school?
Tomo: Yes, we are. Elliott is on the basketball team. He plays basketball very well.

Helpful Words
□ exchange student 「交換留学生」

Grammar Focus ... 一般動詞・3人称単数現在
Ryota goes to tennis school. ... 「リョウタはテニススクールに通っています。」 肯定文
She doesn't watch TV. ... 「彼女はテレビを見ません。」 否定文
Does your sister live in Japan? ... 「あなたの姉（妹）は日本に住んでいますか。」 疑問文

Practice 1 Choose one of your relatives and talk about what he/she does, likes, has, is good at and, so on.
For example My grandmother lives near my house. She plays the piano well.

Idea Box

1 like gardening	2 work at a restaurant	3 have a grand piano
------------------	------------------------	----------------------

Practice 2 Read the dialogue and talk about one of your brothers or sisters. If you don't have any, talk about one of your friends.
会話を参考に、兄弟姉妹や友達の中から1人について話そう。

For example
Jasmine: Do you have any brothers or sisters?
Ryota: Yes, I have a brother. He's in high school. He loves comics.
Jasmine: Does he have a lot of comic books?
Ryota: Yes, he has about five hundred comic books. Actually, he draws comics, too.
Jasmine: Does he?
Ryota: Yes, I like his comics, especially his super hero comics.

Helpful Words
□ especially 「特に」

Conversation Tips
□ Actually, ... 「実はどうも（実を言うと）、...」
□ Does he? 「（3人称単数現在を文を受けて）そうなんですか？」

Idea Box

1 an only child 「一人っ子」	2 be good friends with... 「(誰かと)仲がいい」
3 be like my brother(sister) 「(まるで)私の兄弟(姉妹)のようだ」	

Activity Choose one of your classmates and talk about him/her.
あなたのクラスメートから1人を選び、その生徒について話そう。

Idea Box

1 like fishing 「釣りが好きだ」	2 play the guitar well 「ギターを上手に弾く」	3 know a lot about TV dramas 「テレビドラマについて詳しい」
-------------------------	------------------------------------	--

①テーマに関する会話例を導入して紹介。その中に出てくる文法をGrammar Focusで確認します。

②テーマに関して、講師とコミュニケーションを行います。まずは聞かれたことに対して、短文で答える活動。話すことが思い浮かばなければ、Idea Boxを参考にさせていただきます。

③テーマに関して、Practice 1より発展的なコミュニケーションを行います。聞かれたことに答えるだけでなく、自分から聞き返したり、情報を付け足すなど、会話を続けるトレーニングです。会話を続けるための便利な表現をConversational Tipsで確認できます。Practice 2にもIdea Boxがあり、会話の参考になります。

④レッスンの仕上げとして、Practice1, 2で学んだ表現・語彙を再度使いながら、ある程度まとまった分量の英文をアウトプットする活動を行います。

左ページにて基礎基本、右ページで発展的な内容を「話す」というスキルを通じて学習します。左から右へステップを踏みながらのレッスンで幅広い成績層の対応をします。

受講者の声



いざ本当に外国の人と話してみると、かなり難しかったですが、塾で勉強していることが役に立ったので楽しかったしうれしかったです。
(中3)



内容自体は難しくはないはずなのに、会話の一つひとつを考えながら授業を進めていくことは、想像以上に大変です。授業はとても楽しいので、頑張っ続けていきたいです。
(高1)



最初は緊張しましたが、先生が私のレベルに合わせて話してくれたので、安心してレッスンが受けられました。検定試験にも役立つ内容なので、この先も続けて受けてみたいと思っています。
(高1)